

カ十月 仁ロ-タイフ 滞在記

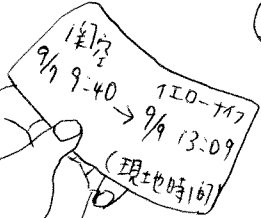
2012.9.7 ~ 2012.11.8

# 2012.9.7 再出発 イエローナイフへ!

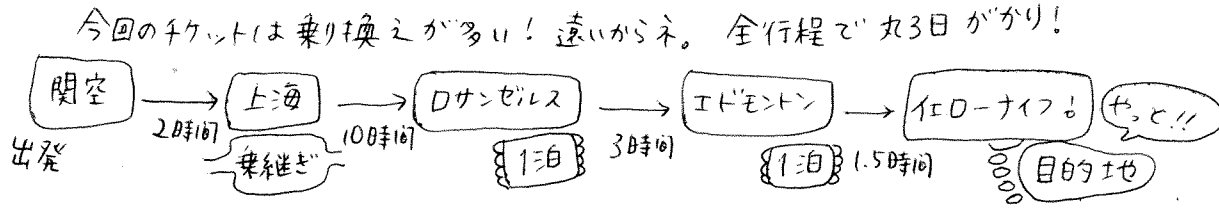
モンゴルから帰って一週間、日本がゆっく(り) (あんまり出来んかったなあ)

して遂に、今度は1年半おと海外生活のはじまり〜

しばらく土よな NIPPON!

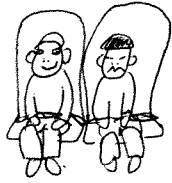


約

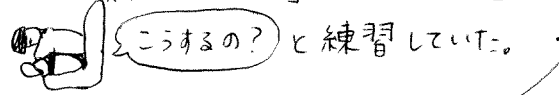


モンゴルへは大韓航空のジャンボジェットで

各座席にテレビゲーム付だったが、今回は中国東方航空の小さめのビークで、テレビとか何もなく、心なしか座席も狭めのような...

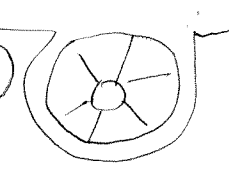


子ども達は、何回も飛行機に乗ることになる。でも、その度に「緊急時のしおり」みたいなやつを見て、

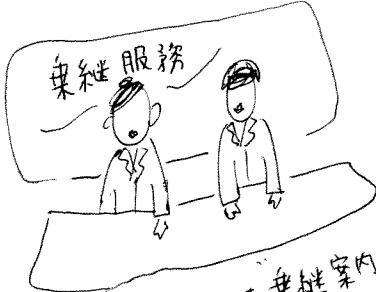


「こうするの?」と練習していた。

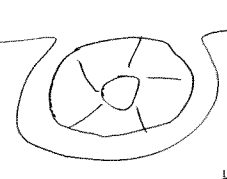
関空 → 上海



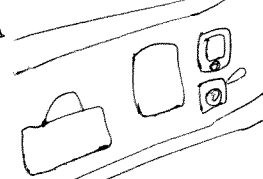
中国東方航空、比べて悪いけど、大韓航空の乗務員よりだいぶ高圧的な感じで空港に着いても待たされたりして「フーン、安いから仕方ないわ!」と思ってた。でも、さすが中国、機内食はおいしかった! しかも青島啤酒ものめり! しかも毎食(フタオセル) サイも付いている! あてによし! 「いらんサービスなくて機内食おいしいなんてサイコーやん」と思い直した。



上海空港では乗継案内サービスという謎のコーナーがあって、トランスit客はそこでチケットを見せないとイケない。ここで並んでたら、次の便がギリギリになってしまった。乗り場もしゅっちゃん変更になるし、なかなか大変な上海空港だった。



乗継サービスの後の手荷物検査も並ぶ。並ぶ。インド人も多し? 抜かされそう 抜かされそう



パソコン出して iPhone, カメラも出して、水も飲みます。なかなか大変だ! でも子連れやし、「そんなにあやしくないでしよう」と堂々と通れる



← こんなパッケージ入りサイ、かわいらしいからお菓子が思った。

そして、と出発! と思いきや、上海は大雨

飛行機に乗り込んで、シートベルト締めて、さあ飛び立とう! という時になって、「大雨のため、しばらく待ちます」というアナウンス。テレビゲームもなく、本もなく、狭い座席でいつ出発するか知れない時を待つ。



出発予定時刻を2時間

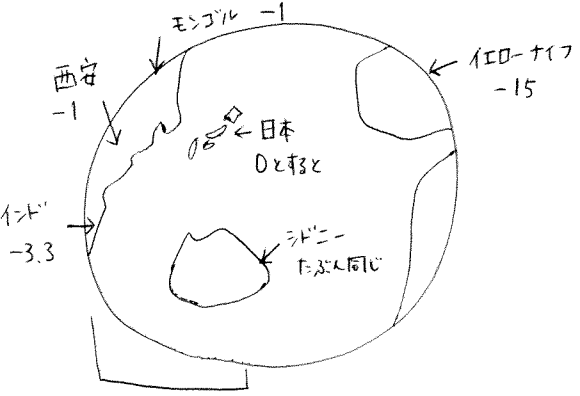
過ぎた位で、持っていたおにぎりもベークリも食べてしまった... やはりこんな時の為にベークリあと2つ持ってきてたよかったです! ととても思った。持ってる食べ物全部なくなると不安になるので、

で、予定より3時間遅れて出発! それから12時間、子供たちは泣くこともぐずることもなく機内食もあまり食べずによく寝てくれた助かった!

16:00 出発だったので「ちょっと寝る時間と重なったのだらう。でもロサンゼルスに着いたらお昼! しかも前日の



はじめての体験



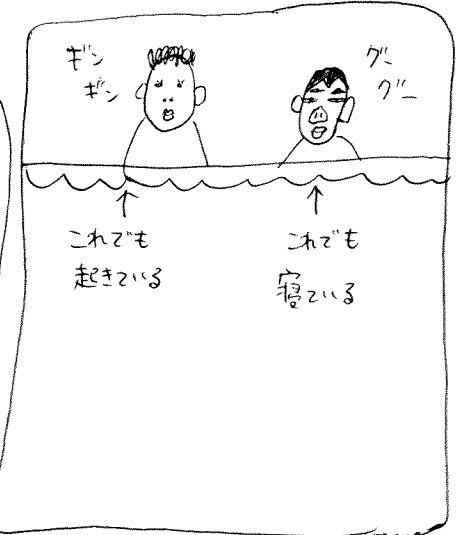
私が行ったことのある国は時差 -3.3時間のインドが最高(多?)

-15時間で日付も変わってしまっ、いわゆる“時差ボケ”が起こりますね。子ども達は飛行機でたっぶり寝たので大丈夫。でも、カナダに来て、起きるのが8時くらいになってお昼寝しなくても22時頃まで起きてたり... これも時差ボケなのか、1本力がついたのか、なるべく20時に寝かすようにしているけどふざけて寝ないこともしばしば。

そんな中、私も寝られなくなりました!!



でも、枕はしっかり使う2人



カナダに来てから、子供はマット、大人はベッドに寝るようになった。

# 9.8 (現地時間では7日) ロサンゼルスに到着!! Hollywood

夢の!

初めてのアメリカ。なんかドキドキしながら空港の入国審査へ進む。



女性の審査官 フレンドリーなの? 世界一周のルートなど 詳しく聞かれる。メモられる。指紋もとられる両手

日本のより台が低い? あ、でも銃を持っているのが見えた! That's America! ニハヒー!!

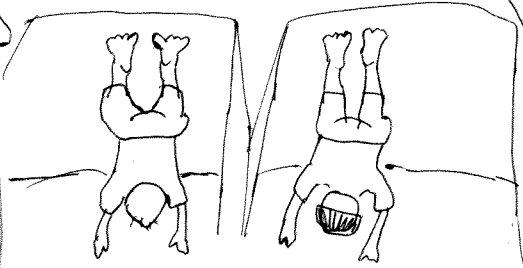


と思ってる内に、ほとんど“倉川くん” 答えてくれて終わった。ESTAも登録してはけど確認とかなし。でも日本より確実にたくさん話すと思う。出国とは違うのか? 何せフレンドリーだよ。

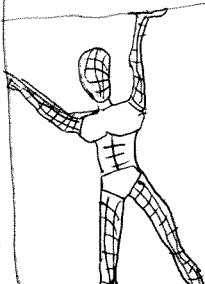
Holiday Inn の部屋は 1泊80\$



テレビでは、オバマ大統領が次の選挙に向けて演説。みんな拍手して、こんなに好きなの?



日本のスイートルームのような部屋。子どもたちは寝3人で気持ちよさそう。アメリカ人は体大きいのかなー



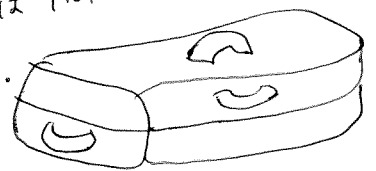
シャワーにバスタブも、うれしい。広い... でもお湯はためれない。

ロサンゼルスにあるのはハリウッドだけだよ。思う。



空港からはたくさんバスが出ている。カラフルであたりまえだけど、英語ばかりでドキドキする。私たちはどのバスに乗ればいいのか分からない!

しかも荷物が重い! 子供たちもお疲れ! こんな時は本当に辛い... でも、10分くらい待つと書かれたバスがやってきた! あー長く感じた。今日泊まるのは Holiday Inn. このバスに乗れば安心。

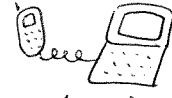


巨大荷物も乗せてもらって、バスで5分くらいでホテルに到着~! この間、街にはハンバーガー屋さんの多いこと!



SUBWAYもあつたよ! ホテルの目の前にはもちろん M マクドだよ! だから大層だよ!

藤太さんに Skypephone



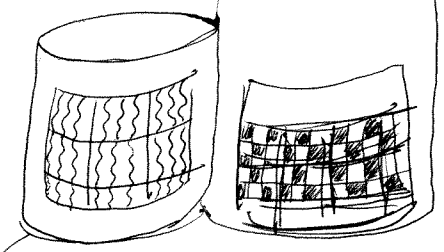
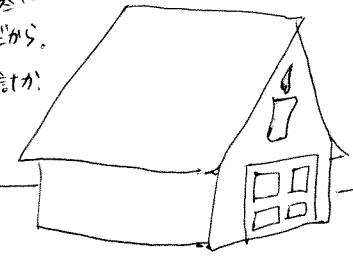
インターネットが無い。何もできない私たち。でも数年前の旅行より確実に便利にたってるなあ。



モンゴルの車とちがって  
ヒョホホカでツルツル☆

ホテルの前には  
謎の布にくるまった人  
が座ってた。  
ホームレスの人がな...  
よく分からないナゾの人。

ロスは雨ほとんど降らない。  
だからカサモビにも売ってない  
でも冬は寒い  
砂漠だから。  
でもって余計か。



なども上手に描けないけど!  
この辺りの家は遊雅だった。

ほとんど映画関係の人が住んでるらしい  
个性的で楽しい家がいっぱい! 16-4シェアも  
していたり、割と気車整にシェアハウスしてる。  
家賃が高いというのもあるだろうけど。  
他人とは住めるが、ヒッチハイクの人  
はこわくて乗せたくない。  
そうだね、こわいよね。  
でも住める  
んせ。

### 啓太さんの案内で ロサンゼルス 観光!

右も左も分からない私達にはとてもありがたい!  
ロサンゼルスには 15:00頃着いて、翌日12:00の  
飛行機で エドモントン(カナダ)に行くので、私達5  
だけだった。ま、とホテルに籠って過ごしてたら。  
でも、現地にもう5年もいる啓太さんに頼って私も地元のよう



ホテルに籠ってたら  
暗い気がした(泣)

虫歯の治療費  
1体8万円! 結構アメリカ  
歯磨の手術 200万円!  
痛気になっても治療し  
てもらえないよ。

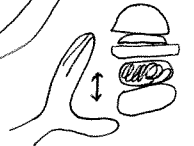
この日は金曜日だったため  
仕事終わりに呑んでる人たちが多かった。  
平日はみんな質素だと聞いてると安心。  
夜ごはんの残りランチにしてたりする人って。

お楽しみの夜ごはんは、やはり



だけ! さすが!

ただのハンバーガーではない! だってロスの啓太さんオススメ!



← ふかふかパンズ  
← アボガド  
← 手づくりベーコン  
← 新鮮肉汁たっぷりハンバーグ  
← おいしいパンズ

これを指で押して  
肉汁をジワリと出して  
ガブリと食べる。



ハンバーガーに山程のポテトとヒョホホ  
4人で2つ頼んでちょうどくらい。  
トキタは啓太さんのポテトを

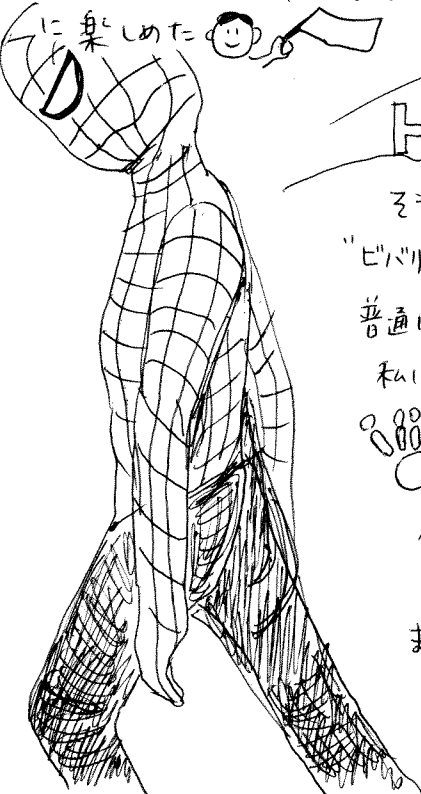
17¢/ポテト  
4つだけ19¢

## HOLLYWOOD

そう、ここはハリウッド。高校生の時夢中になっていた  
"ビバリーヒルズ青春白書"のビバリーヒルズもすぐそこ。  
普通にスパイタマンも歩いて、トキタも大喜び!  
私はブランドンはいないからと古い期待をする。

あ?! あの映画スターたちの手形がたくさん  
ある所も!(あまり知らないけど)

街がUSJみたいだった。USJが真似してるの  
だけ。私にはUSJの方がなじみ深い。  
まさか自分がハリウッドに来るとは、もと映画観とけば  
よかったなあ。



9.8 (二から現地の日付にします! もう慣れたから)

12:00 LAX (ロサンゼルス) →

16:00 エドモントン (ロスより1時間進んでる)

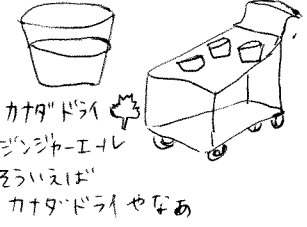
ウェストジェット **WJ**  
という航空会社で行った。  
安さが売りの新しい会社らしい。



2列ずつの席が狭い  
テレビは1つずつついてるけど  
チャンネルは3つしかない。

ヘッドホン  
もらおうとしたら  
買わないといけないらしい...

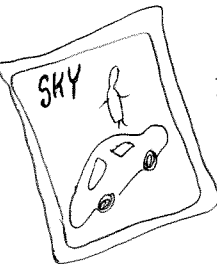
「それなら要りません」とも、小皿



カタンドライ  
ジンジャーエール  
そういえば  
カタンドライやなあ



スターテスさんがジュースとか  
お水とか台車に乗せて来た。  
これも有料かと思いき「要りません」と  
言うと、「これはタダよ」と  
教えてくれて、「それなら下さし」と  
言った。ちょっとはずかしい。  
スタークも困らせたけど、「タダ」  
ならそれも下さしとは言えず!



機内誌のような  
雑誌に未来型の車の写真が載っていた。  
それを見て「カリ」が  
「父ちゃんがおじいちゃんになったら、トキが運転して  
助手席に乗せてあげろね」と言った。  
創くんは大変感激していた。



2人2仲良し

それを聞いたタラは「母ちゃんがおばあちゃんに  
なったら、タラがこれ乗せてあげるね」だって。 → 二人ババヤ  
おばあちゃんになら乗るのはコワイかも。  
でも、トキタラに運転してもらってるトキを  
想像したら、とても楽しみになる。

入国審査



ここは台が高め。  
他はアメリカの台が低いんだ。  
ここは「2ヶ月カタダにいます」と言う  
と「どりあえずイミグレで詳しく聞か」とイミグレに  
回された。入国審査とイミグレーションって同じと  
思っていたが、別の場所にあった。



私がおじいちゃんに「通訳して」言いつに、もう1人の  
イミグレおばあさんが来て、倉川さんと来たのは  
「お金ちゃんあるの?」という質問に「倉川は  
「8 billion yen」と答えたらしい。80億円。  
創くんも「8 million yen (800万円)」と言いた  
かったらしいけど、これは予算で「本当はそんな  
持ってないし。みんなデキトーヤな。  
でも、無事カタダに入国できたし  
よかったよかった」



合度はおはせん

あ、なつとあなた達より後3の男性の方  
が早く終わるからさあおと待て

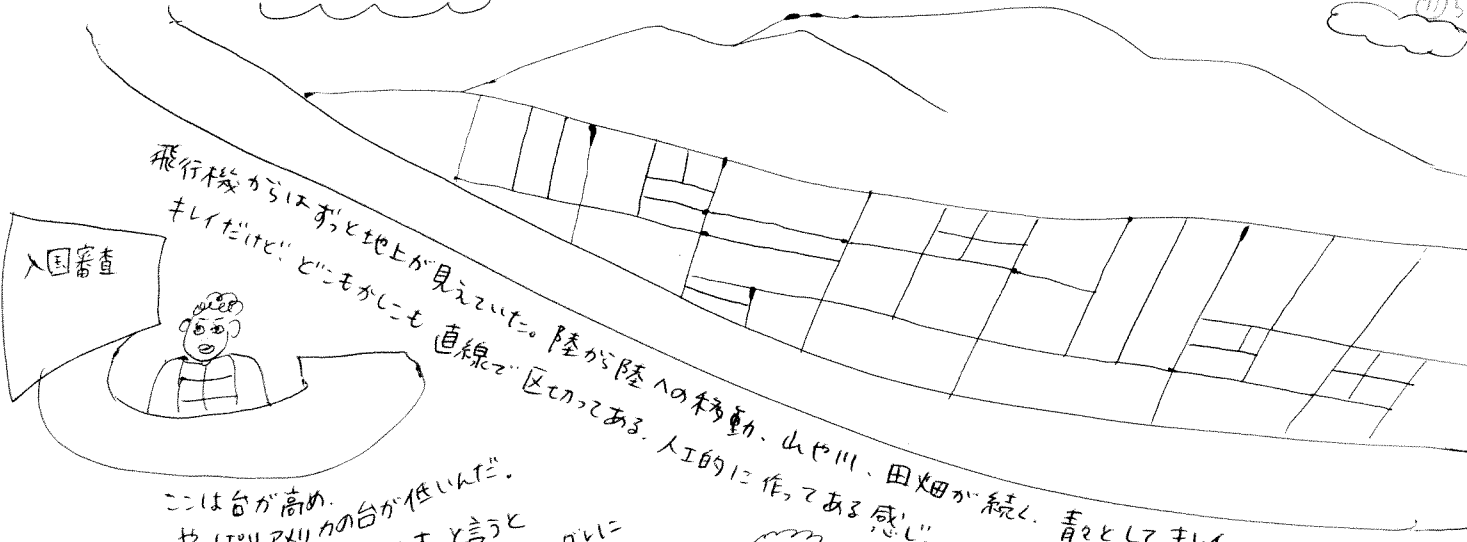
と、私たちの後ろに並んで「いた中国人男性を  
先に通して。すると彼  
来たというのに、一言  
しゃべれない!

入国時に  
出さないといけない  
紙(関税?)には  
「中国」とのみ書いていた



アメリカから  
も英語が...  
「ん! 麻煩!  
「めんどうかい」と  
言っていた。

そんなんでアメリカ住んでんの? しかも1人で  
カタダ旅行するの? おごいなあ! と感じしては、  
イミグレのおばあさんも英語が全然通じなくて、後3で  
見つけた私が訳すことに。  
結局、中国人おじいさんの妹がカタダに住んでいて、  
その人に連絡することになったのだけど、早く終わるほう  
のおじいさん、おはせ! 私ら家族の方が  
あせしないやろ!



飛行機からはずっと地上が見えていた。陸が陸への移動。山や川、田畑が続く。青々としてキレイ。  
キレイだけれど、どこにも直線が区切られている。人工的に作られている感じ。



ホッ

9/9

エドモントンには泊したけど、夕方着いて朝の便に乗ったので本当に一瞬。

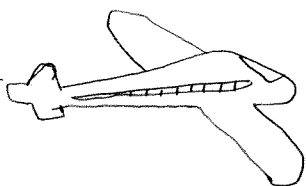
エドモントンには、世界最大級のショッピングセンターや州議事堂など、見どころたくさんあった。ほいのだが、出歩いたのは、徒歩2分位のタイ料理屋さんのみ。

泊まったのはユースホステル。2階建ての居心地よさそうな

建物。若者が多いのかと思いきや、おじさんおばさんもいた。

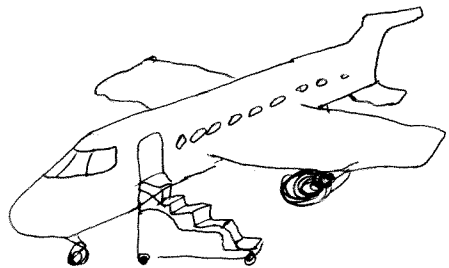


このとこ、機内食とかコンビニのパンとかばかりで、まともな食事してなかった。なので、白いごはん、焼きたてみずなパン、タイ。味もおいしいし温かい。うれしかった。カナダもチップの習慣があって、10~15%くらい。そのためかサービスもよい。お水何杯入れてくれたか。なるべく現金よりもカードを使うようにして、チップはどうするんだ?と思つてた。カードの支払いの時に、チップ代も自分で選ぶようになってた。そしてチップもカードで払う。



イエローナイフへ!! やと到着

空港に着いたら、今日からしばらく泊まるゲストハウスの主人イアンが迎えに来てくれた。あー空港に迎えの人がいるって何とホッとすることが。モンゴル旅行からこれまで何度も空港に降り立っているけれど、私たちを迎えに来てくれる人がいるのははじめて。若い男性と思つたので、おじさんでびっくりした。



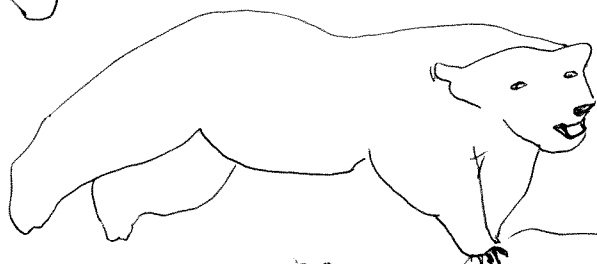
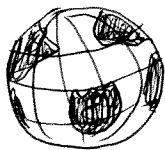
もちろん、こういう着陸→ステップで

地上に降り、歩いて

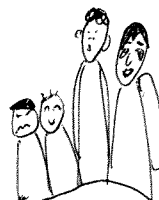
空港の建物へってかんじだった。

小さい空港だね。そしてやっぱり涼しい。もはや夏ではない。

来たせ北極圏!



シロクマが空港に来てはく製になってお出迎え。



50?

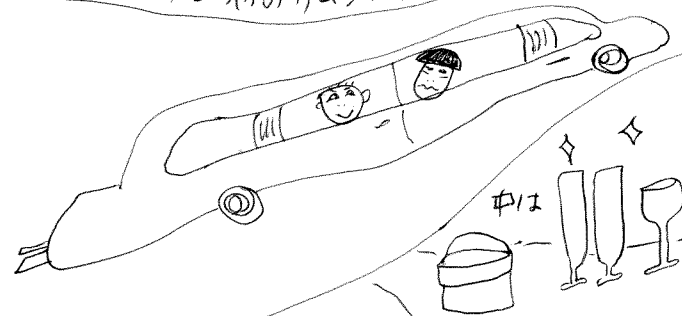
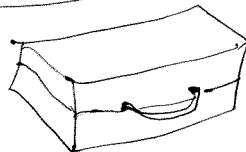
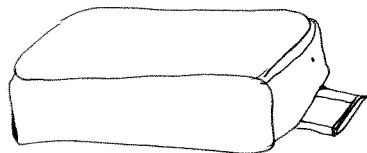
子連れの日本人でわかるのかすぐ声かけてくれた。



荷物取る間、私と子供は先にリムジンで待って、と言うので、空港だからリムジンバスみたいなのかと思つてた。本物のリムジンだった。白い長い車だった。

人生初のリムジン乗車

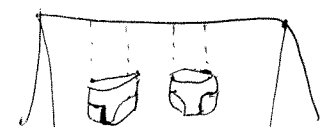
そして、そのまわりを荷物が回る



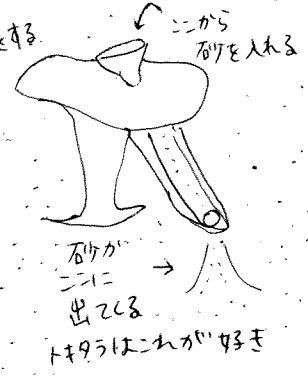
シャンパングラスとか、ドリンクとか、やっぱり豪華だね。キラキラしてる。

# 9/9 ~ イエローナイフ 新市街區での生活

筋力に最適な  
マシナリ。  
創り人はニニで懸垂もする。



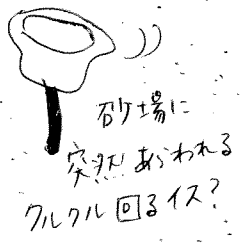
ハロジのようなパンツ



ニニから砂を入れる  
砂がニニに出てる  
トナリはこれが好き



アリという  
2才位の子



砂場に  
突如おられる  
クルクル回るイス?

夜は公園でオーロラが見える  
みどり光る。  
星もきれいに見える。  
夜出歩ける程治安もいい!

この辺が  
新市街区  
住宅街である。  
スポーツとかも  
ある。

この辺が  
タウン

この辺が  
オーロラタウン  
ホルンタウン  
には矢住民  
イヌイットの人が  
多く住んでいる。

アーデンアベニュー  
Arden Avenue B&B



真まじ  
大きな公園がある

イエローナイフはざざとこの位、  
ノースウエスト準州の州郡だといふ。とても小さい街  
端から端まで車でも1時間もかからないだろう。

黄色いイ  
→銅ででき  
ナイフ。金とか  
とる時に使った  
そう。

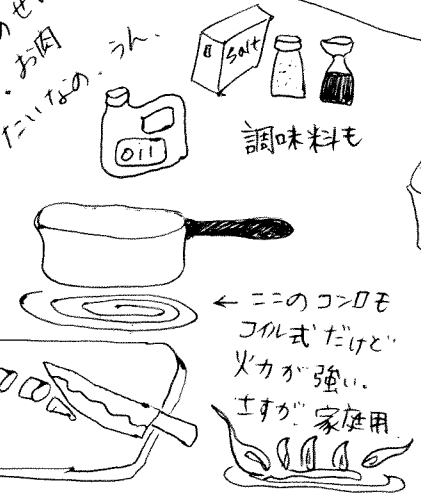
近くにスポーツと病院、ビデオショップ  
ウォルマート、公園、何でもある。  
タウンタウンに行かなくても用は足りそう。  
周りの家はキャンピングカーとか、ボートとか  
遊ぶものがたくさんある。冬用のスノーモービル  
薪ストーブの用費とか寒いな雰囲気ではあるが  
今のところ(9月半ば)は毎日15℃位で気温  
も上がって暖かく過っている。



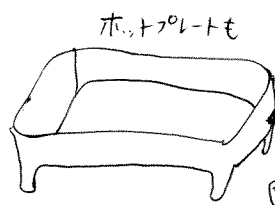
あーあの  
キャンピングカ  
ーの所



着いた日に行った。ステーキとログスターの店  
カタダは日本と同じ位物価が高い。だからこれが最後のゼイタク。  
あと、その辺の湖でとれたという自身魚のソテーがおいしい。  
これが最後のゼイタクだ! そうだそうだ!



ニニのコンロも  
コル式だけど  
火力が強い。  
土が家庭用



ホットプレートも



野菜も



アイアンは、息子(17才)と2人暮らし  
なので、栄養足りる食事をしてい  
るが気になるのだ。



Sweetsも♡

何でも使って食べて  
いいとホストのアイアンが  
言ってくれたので  
お言葉に甘えて毎日  
キッチンに立っている。  
たまにおおろ分けある。



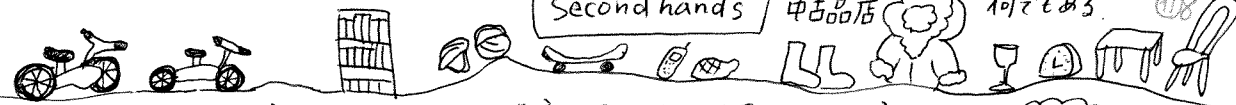
大きなカートで買いたいもの  
スーパーでも、みんな  
クレジットカードが使える。  
スーパーにお酒売ってない。

リカーショップ  
に行かない  
といけない。



何でも大きいね。  
買う人も大量に買うね。  
体も大きいよ。パン以外は  
安くはない。ひき肉とか1kg単位  
野菜もはかり売り。好きなだけ  
買える。けど、ボーンなのでよく分かん。

# ひきつづき 新市街 イン's B&B

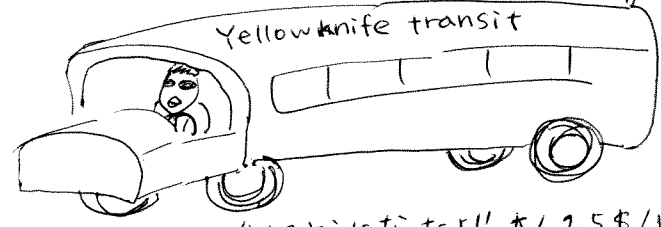


スーパーでお酒が買えないことがわかったので、リカーストアへ。歩いて行く所にあるよ。1Fは新市街に、もう1Fはダウンタウンに。コンビニでも買える日本とは大違いのやう。

ワイン2本と  
ビール350ml缶  
6本  
50年くらい、大事に作る。カチカチ、おいしい。地球の歩き方に書いてあった。

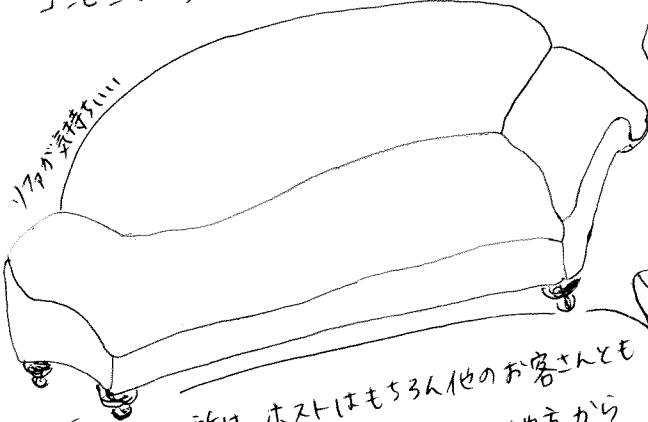
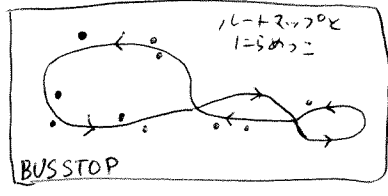
トキワのチャリも購入 → 70\$で(でもまたお店に返したら40\$戻ってくるはず) 大人用のは、イン宅のを借りる。これでどこへでも行ける!

店主 大きいてある 意外と見積りはケチい。



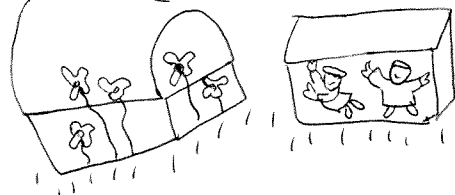
えんどう いてないのがあるよ  
Pass 00000

バスに乗れるようになったよ!! 大人2.5\$/1人、小ビタダ  
バスの運転手さんは3人くらいで交代しているのか? 1人はベトナム料理屋さんで見かけたベトナム人っぽい人(偏見かもしれないが) 1人は太ってよくしゃべる。もう1人はこれまた太っているが無口。小さい街だから、みんな職業だったらほとんどにみんなと知り合いたい。



B&Bのよい所は、ホストはもろ3人他のお客さんとも話せる所。このB&Bはカチカチの他の地方から来てる人が多く、だいぶ英語の練習になった。

ブリタニッシュコロンビアから来た3人  
お腹がものずと出ているおじさんとそのお母さん。もうすぐ84歳。そのホーイフレント。農業の仕事をしているのか、農作物に詳しく。カチカチにはベリーがいっぱいある。ブルーベリー、ラズベリー、ブラックベリー、ストロベリー... あと何か言ってたかもしれないけど、OOベリーしか聞きとれなかった。まじ、さては彼ら八百屋さんだな。



この辺とか、オールドタウンとかの家々のゴミ箱。家の前に大きいのがドーンとあるのだから、おぼろしい。だいたい自分で木をつなげて作ったばかりで、それぞれのペイントがかわいらしい。ゴミ箱をきれいにするとなんか素敵☆

トキワも9ヶ月の毛がのびて英語も少し覚えた。とらて  
Good morning  
Thank you  
Hello!  
Let's play chess!

SOBA スーパーでそばを見つけて食べてみたい。1袋1\$だから安い! 4人で1.5袋くらい必要

カレー 創り人のリクエストでT-1にカレーのラーメン。なんでこまで来て!とお思いで「どうが」「これこれ、この味、異い出すなあー、おアツの味」なんて言われるので「しょうがない。」

インはトキワにチェスを教えてくれた。負けてくれた。

インの息子も UNOして(トキワ)  
Let's play chess! UNO!  
とやるようにトキワも

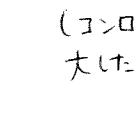
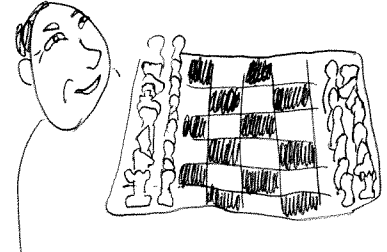


夜は子どもは先に寝るように。ほとんど寝るまで横に寝て、時間が来た。大人はリビングへ行くようにしたら、それで寝るようになった。だからワイン片手に映画が観れる。

カレーを買って食べてみたい。カレーを作

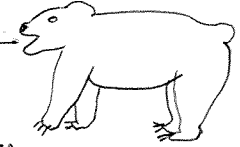
なんでこまで来て!とお思いで「どうが、カチカチ産カレーウなんてないのです。スパイスもよく分からない。あるこにはありそうだけれど... 最初だから。2回目は(MDH)のスパイスを見つけてママネギ炒めて作った。他にはビン詰めカレーペーストはあった。でも割高。2-3人前しかで5\$

サンドイッチもよく作る。パンにチーズとハムとレタス。すぐ食べる時はトマトも。お弁当にも。  
たまにセキチンが立派なので(コンロ4つ!)色々作れるのだけど、大したものを作らない。



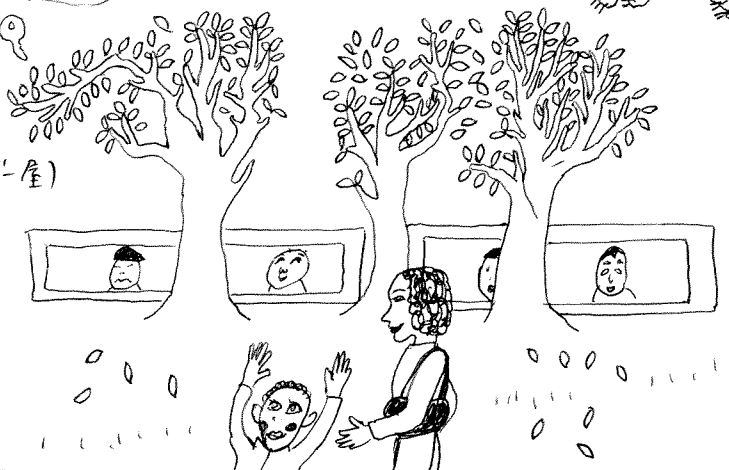


# 9/27 ~ タウンハウスのポーラ-スイーツ



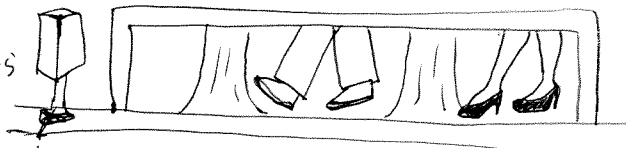
ポーラ- color というのは白熊のこと. スイーツ は家具付マンションくらいの意味?

タウンハウスのど真ん中にあるポーラ-スイーツ  
何でも近くにある! スーパー, お土産屋  
バス乗り場, 文房具屋, 教会, A&W  
リサイクルショップ, 本屋, パブ (ハロウ-ガ-屋)  
酒屋, 図書館, 大学, 高校, 銀行  
あとはようち園と公園が近ければ  
言うことないけど, 公園は5~10分,  
ようち園は15分~20分, 歩いてかかる.  
運動になるからいいか.



私たちの部屋は半地下? というのか 立って窓の外を見ると, ちょっと歩いてる人の足が見えます. だから, 人からは気づかれにくいらしい. **木**もあるし.

でも, 夕方とか暗くなって  
きて電気をつけてると外から  
丸見えのようで!

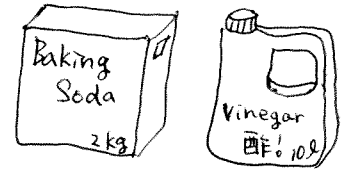


ごはん食べてる時に,  
外の人と目が合ったりも  
します. カーテンを閉めれば  
問題ないのです.



open hour	
Mon	9 ~ 17
Tue	9 ~ 17
Wed	9 ~ 17
Thu	9 ~ 17
Fri	9 ~ 17
Sat	9 ~ 18
Sun	

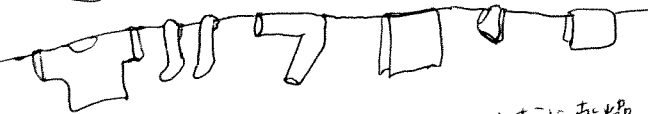
お店の入り口によくこんな看板を  
見かける. と"も大体日本より休みで"  
朝早くで夕方閉まる. 日本の  
営業時間と比べると短い. スーパーも  
早く閉まってると不便だけど, 働いてる人  
も早く家帰れるしいいな. 日本人は  
働かすんだ. コンビニもほとんど見ない.



お西と重曹! イア-にもポーラ-にも,  
特大サイズの容器に入ってた. 最初  
お料理に使うのかと見ってたけど,  
ま-これはお掃除に使うんだな.  
日本よりも一般的なんだろう.



お店の人に, テレビ-が何回も  
TEIで"Have a good day!"  
とか, "How are you going?"  
とか言ってくる. ただのあいさつだろう  
けど, 今日はどうだったかな? とか思っ  
てしまう. みんなにニヤカで, 知らない人にも  
"調子どう?" とか聞くのいいなと思う.



洗たく物, 干してる家を見たことがない. こんなに乾燥  
してよく乾きそうなのに. みんな乾燥機か?  
あ-例外が. イア-は時間ある時はベランダに置いてた.  
意外と身近に. でも, もの干し竿とか洗たくバサミとか  
持たないから日常的に干すことはないと思う. 冬はイア-  
タイフは寒すぎて凍るだろうしなあ. でも夏場くらい干せば  
いいのになと思う.

髪のもせりたか...  
美容にまで"お金回す"  
カタダ (イア-タイフだけ)  
と日本を少し比べしてみた.



カタダではエコバッグが  
流行...? というか  
みんな使っている.  
でも, 買う量に対して  
小さすぎ. 1に1\$

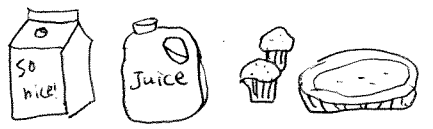
厨間から, ベンチに座って  
しゃべってる人たちがいる.  
お年寄りの原住民  
が多いかな  
数人で  
たのしそう.



この人はスニ-カーか  
多い. ハイヒールとか  
あまり見ない.

スーツ姿の人もあり  
見ない. イア-も普段着  
で仕事行ってる.

## Too much Sugar!!



なんでも砂糖がいっぱい. 豆乳とかヨーグルトとか, 砂糖  
なしのを探すがむずかしいから... スーパーにはケキや  
マフィン, クッキーとたくさん甘い物売ってるけど, "ケキ屋"は  
イア-タイフにはない! みんな味も甘いからそれもいい. マ  
カシなのかな... おいしいケキ食べたい. スーパーのもの  
おいしいけど...

その割に健康志向なのか, "オメガ3"とか "DHA" 入り  
のものが多い. 足す一方でかえり. あま-あま-い!  
それでも, 私も夜こっそりスーパーに行き, クッキー買って  
きたりしてますが, 何か...



道で寝てる人もいる (たまに)  
酔っ払いふれたら... 面白い. 昼間

# スーパーと物価

スーパーは 9:00 ~ 22:00  
日曜日は 18:00 ~ 1閉店

日本人店員 日本人が多い(スiii)!

1\$ (カナドル) = 80円 計算



## 調味料コーナー

約300mlの ソーシユン 3.19\$ (240円)

しょうゆは充実  
ソースもいろいろある。  
テリヤキソースもちゃんある。  
でも、BBQソースが種類豊富!

しょうゆ  
重宝は  
いかに  
あま  
売ってない。

しょうゆ  
重宝は  
いかに  
あま  
売ってない。

しょうゆ  
重宝は  
いかに  
あま  
売ってない。

## 箱入り

Salt 大きいサイズの塩はNaClばかり 海塩とか岩塩はない 1kgで2\$くらい?

みそは1つしかない あたりながら 500g 4.89\$ (400円弱)

高いから、少しずつみそ汁に使うと、トキヲリウが「味うまい」だして。ひどいね。

350mlくらいで 4.69\$ (350円)

天つゆもあるが 大変な味

## 袋入り

Sugar 砂糖は大きいサイズあり! たぶん10kgでも普通にスーパーにある。標準は2kgサイズ。でも、白砂糖ばかり。ブラウンシュガーも5kgほど。きび砂糖とかてんさい糖、黒糖は見ない。

ハーブソルトはたくさん! パーパキューにね!

ミルマイルの海塩買った! 360gで4.19\$ (320円) 美味い

ワイン 西はおいしい! けどある。ハイソウから出てる。透明で痛いくらい酸っぱい。

## ソース類

豊富にある。ピッコロのトマトソース 10cmのトマトソース 108\$ 色々とある。680ml 1.79\$ (100円前後) 大きくて安くおいしい。

タコスソース 3.59\$ ハレで食べれるうのに。



## 生鮮食品

あま... いろいろあるのはサク トレーに入った切身 10\$前後、大きいのが

他の魚は冷凍になりやす。 白身魚の切身 10\$前後、大きいのが

冷凍食品 結局、冷凍の魚は15\$くらい

## お肉は牛豚鶏ある。ミンチもある。

1パックが大きい。値段も高い。 牛乳は大きい 豆乳も 1.89\$ 3.48\$ (280円)

バターは 日本と同じ位 種類もあって 安い。うまい

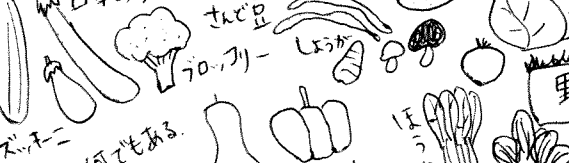
豆乳 1.89\$ 3.48\$ (280円)

豆乳 1.89\$ 3.48\$ (280円)

## 鶏むね肉(さきもつ)

5~6枚入りで 13\$ (1,000円) 日本より高めやと思う。 たまごは高い!

たまご 12コ入り 3\$ (240円)



## 野菜コーナー

野菜は何でもある。 10%くらいは 日本程高くない。 日本程高くない。

## 果物コーナー

果物も豊富。安い。15%くらい 500gあたりで 2ドルとか。 98セント 47で2ドルとか。

## 缶詰コーナー

何でもびん語になって、あー持て帰りたい! と思ってしまう。大きいびんに小さいびん。 洗ってまた使えるのになあ。

ビートル 1.99~5\$ 美味いから!



## パン

パンの種類もあって 安い。うまい

トースト 1.49\$

パン 3\$くらい

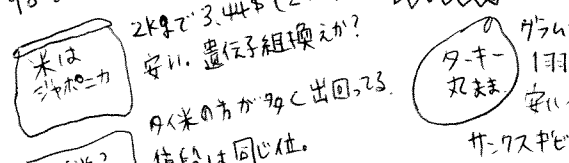
## 冷凍食品

冷凍食品 結局、冷凍の魚は15\$くらい

冷凍食品 結局、冷凍の魚は15\$くらい

## お肉

お肉は牛豚鶏ある。ミンチもある。 1パックが大きい。値段も高い。



## アイス

アイス 高い 1箱5~7\$

## お弁当

お弁当にもある。 安い。うまい

## お菓子

お菓子 高い 1箱5~7\$

## お菓子

お菓子 高い 1箱5~7\$

米は 安い。 2kgで3.44\$ (275円) 安い。 安い。 安い。

米は 安い。 2kgで3.44\$ (275円) 安い。 安い。 安い。

米は 安い。 2kgで3.44\$ (275円) 安い。 安い。 安い。

米は 安い。 2kgで3.44\$ (275円) 安い。 安い。 安い。

米は 安い。 2kgで3.44\$ (275円) 安い。 安い。 安い。



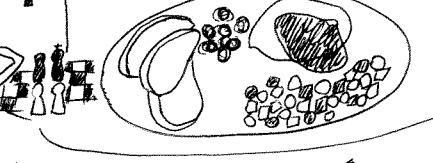
10月のイエローナイフはもはや真冬です。毎日安定してマイナス気温。寒い上に、天気悪くて湿気るので気温の割には体感気温はもっと低い。しかもオロラもほとんど見えないので、日本人観光客はめっきり減った。

ようち園の送り迎えだけで、手足が凍りそうになる。ので、送り1人、迎え1人の12時あたり迎えに行くが、交代制に、待てるトキタは園庭で遊んでいて、「えーもう迎えに来たのー?」「まだあそびたーい!」とか言って、なかなか帰らない。



10/8 MON (10月の第2月曜日 カタマでは)

# Thanks giving Day



感謝祭といえば!

このターキー(七面鳥)を Cranberry ソースと一緒に

食べる。と聞いていたので(たぶん高校の時の英語の授業で)どうしても食べてみたかった。ヒールクリムソーサーとかヨーロッパからアメリカ大陸に渡ってきた人たちが初めての収穫を祝ったのがはじまり。



感謝祭の前日の日曜日、近くの教会で「宴」が催されるとの貼り出しがあり、行ってみるとみんなにプレートに盛りつけられたターキーと、Cranberry ソース、マッシュポテト、ミニクスパジャトル、Cranberry ジュースをこちそうしてくれた! 食べればよかった! 食べる時のあいさつで司祭さんが代表のような人が「みんなはこのコミュニティの一員なのだから、食べて終わりではなくて、心から楽しんでほしい」と言っていた。来ている人たちは先住民の人が多かった。食事のあとは、別の部屋に移り、ケーキやチェリーパイ、コーヒー、チェスやウイ、みんながくつろげる用意がしてあってトキタは先住民のお兄さんたちとチェスしたり、私は出会った日本人のカエちゃんと話したりして、本当にくつろいだ。

湖も底まで凍る  
凍たら、その上でスケートで遊ばない!  
なんて自然で遊ぶのが上手なのだ。  
12月くらいから遊ばない。  
まじ雪はもっともっと積もるだろう。でも、-30℃では寒すぎて雪降らない。

## JAVARDMA コーヒー朝会

婦人会で会った、ジャックグリーンというカナダのおばさんが、子供たちがようち園の日、午前中コーヒーショップで会って話しようと言ってくれた。私が婦人会で「英語教室を探している」と言ったが「自分でよければ、練習相手になるよ」と。何て親切な。話もとてもおもしろかった。ジャックグリーンの紹介で Fishing やウォーキングクラブに参加できて、私たちのイエローナイフライフが充実していたのが一番よかった。旦那さんのペンもいい。この夫婦が20年来続けている。毎週土曜日の朝食会にも参加させてもらった。

# The Diner



釣りに連れて行ってくれたリンさんの経営する食堂。ホーラ情報局には「完全な現地人向け食堂」と書かれていたが、入ってみると明るい店内で、きれいな料理もNOMSG! である。そしてリンさんに頼まれて日本語メニューを作ることに、日本人が好みそうなメニューをピックアップして、それを和訳するだけ。簡単だ! と思っていたけど、見やすく、分かりやすい訳、1行で、1ページにおさまるように、正しい日本語で... と考え出すとなかなか時間がかかった。でもリンさんも気に入ってくれたようでよかった。たくさん日本人来るといいなあ。

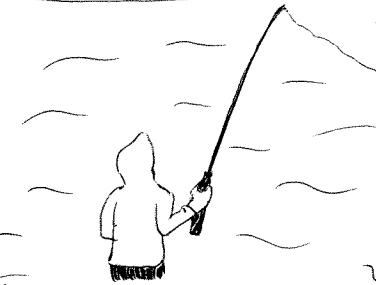
日本語のメニューあります

# Fishing

pontoon lake という、1D-ナイフから車で1時間くらいの湖に釣り。ジャックグリーンが紹介してくれたリンさんが連れてってくれ、ボーイフレンドのブランドも合流。中国からの留学生スウォン?も1時間くらい、みんなでファストして待たがブランドが小さいホワイトフラッシュ1匹つておしまい。寒すぎて、魚は底の方にいるのだと。残念。釣った魚を料理して食べたかった。ホエイのはリリースしたのさ。

# 婦人会

この、カエちゃんに紹介してもらって、隔週の土曜の夜に移民してきた人たちが中心に集まっている。婦人会に参加するようになった。18:00~で、1人1品持ち寄りの夕食会みたいなもの。奥さまたちだけなので、その料理の作り方を教えてもらったり、子供の育て方や習い事を教えてもらったり、世界各地から(例えば、インド、韓国、メキシコ、ジンバブエ)来ている人たちなので、色々な料理があるし、話もおもしろい。苦労もあったと思うけど、みんなここの生活を楽しくしてる。こうやって同じ移民の友達もできる。ほんとにカナダ(イエローナイフ)は移住してよかった。結局、2回しか参加できなかったけど、いい出会いだった。2回目は特別に、劇の人と子供たちを連れて、普段は女性ばかりだけど、男性もすんなり入れてくれた。よかった。



# Halloween

10/31



トリックオアトリート!

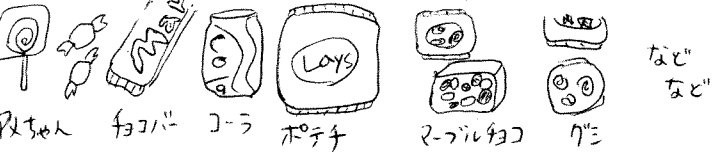
お、あそい〜



これは「Welcome」と書いてあったせいで、何かうれしい。

スーパーで巨大かぼちゃ5キロくらいで売っていて、「誰か買っねん」と思っていたら、どこの家もハロウインの日には周りにせつにろうそくを入れてかざっていた。休みの日に飾ってたんだけろうか。気合のいい人たもの多数。

当日は夕方、薄暗くなってから家々を回る。チャムを押す家の目安は、外にハロウインのかざりをしているかどうか。分かりやすくいい。でも、そういう家は家の中を真暗にしている(これも演出)ので「いないのかしら?」と思いながら、チャムを押してみる。すると、家の人が出てきて、トキタラは「トリックオアトリート!」と言う。そしてお菓子をガサッパサッ、と枕カバーに入れてもらう。5〜6軒も回ったら枕カバーはもう一杯に。タラは自分で持てなくなった。



どれも砂糖、油たっぷり。手作りのマフィンとかが「いいな」と思った。けど、最近はこのお菓子の中に毒を入れたり金を入れたりする人がいるらしく、手作りのおかしな人で渡せないのだから。帰った家の中にはおばあちゃんの家もたくさんあって、「来てくれてありがとう」でかんで、とても嬉しかったのに、そういう事件があるとちょっと不安になるし、嫌だな。トキタラは全く楽しんでいたらいい。

10月に入ってから、ハロウイン関係のイベントがどごと増えた。子ども向けのパーティは毎週、毎日のようにどごと催されてた。図書館や幼稚園のかざりもオレンジと黒、カボチャと魔世。



甘いケーキもたくさん。一体何からの色? というようなものばかり... でもその一方でセロリやニンジンスティックもある。トキタラはもちろんケーキしか食べない...



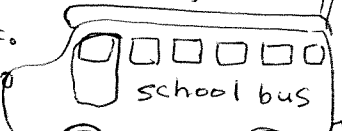
赤ちゃんと仮装も多様。みんなちゃんと衣装もってる。毎年違うらしい。



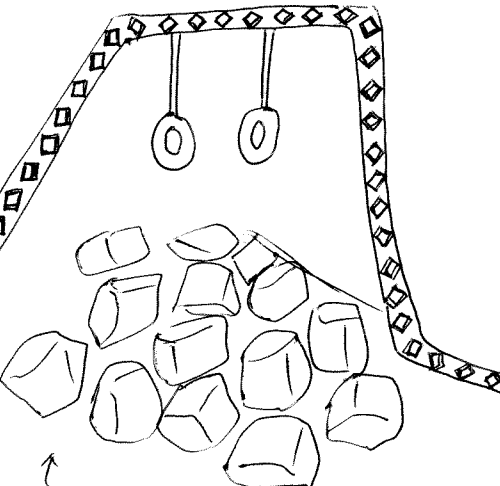
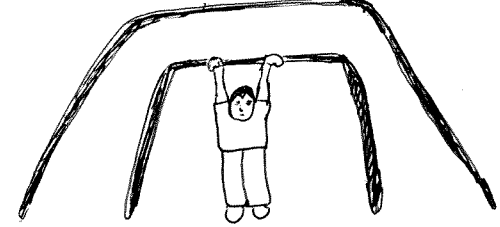
老人ホームも訪問した。移民のファミリー向けの活動が毎週あり、私たちも参加させてもらった。ただの旅行者なのに参加させてもらえる所がカナダらしい。いや、外国はこんなものなのかも。日本だけまじりてるのか... その活動の一環で老人ホーム、日本の老人と全然変わらない。車イスに乗り、つえついたりして人がほとんど。子どもたちを見とれしうだけ? どう接していいか分からない... という感じ。でも、一緒にお茶をのんだりゲームしたり、いい時間だった。

別の週は、体育館に連れて行ってもらった。本格的な体操用具がそろっていて、吊り輪とかあんまとか、平行棒とか、体操競技で出てくるやつ、初めて本物を見た! 子ども達はトランポリンとかとび箱とか、ただ走り回ったりして遊んでいたが、お母さんたちは本気でトランポリンの技したりしてた。

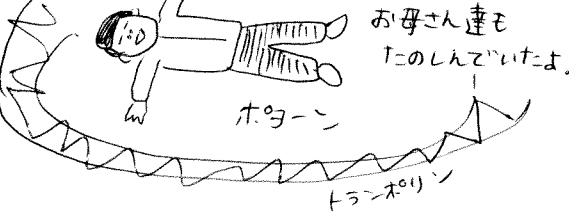
スクールバスで送り迎え トキタラ大喜び!



本格鉄棒でけんすいをする倉。鉄棒を見るとすぐにぶら下がりに行く。



↑ こういう四角いスポンジみたいなのがかたくなある所に落ちる。楽しい...



毎回おやつも出て、本ももらえて、リッチな会だった。イロナイフは、金山や観光でもうかっている割に、人口が少ないから、1人1人に対する予算が多いのだと思う。高校まで無料。大学も卒業後2年イロナイフに帰って働いたら学費は出してもらえらしい。子どもを育てるなら、親の負担は少なそう。だけど、みんな者会に出ていくらしい。私から見ればイロナイフも者会のような... カナダは広い。

車が親切。道路を渡ろうとしていると、必ずといっていいほど、車が停まって先に行かせてくれる。それは雪が降って停発車が大変だろう時にも変わらず。しかも、トキゾーは渡る時、(おりにうだから)手を挙げるのだが、それを見た、停車中の人はこめまて必ずと言っていいほど、手を振ってくれる。トキゾーは余計にうれしくて手を挙げていたようだ。



シブクリン曰く、「イエローナイフは狭いから、急いぞヒコで到着時間は変わらないから」とのこと。いや、でもやさしいよと思っ。

道で人とすれ違う時、ほぼ全員が目を合わせて、ほほえみかけてくれる。「二人には」とか言ってくれる人も。「How are you?」とか言われると、こちらは「え、と今日の調子はど」だしたかな」と考えてしまっ、いつも「good」としか答えられなかった。日本では、すれ違うても目すら合わせないのになあ。

Hi  
Hello!  
How are you?  
Hi!  
「and you?」まで、言えずに終わる。

コーヒーをよく飲む人だ。朝、手にカッポフ持て歩く人を見かけた。



The Diner というレストランで 20年来続く土曜の朝食会。もうみんなおじいさん、おばあさんだけじゃ、会話はエモアがあって楽しい。ここでは大人も子供も、人前で話すと慣れてるかんじがした。

はじめて泊まった B&B のホスト、イアンとはずいぶん仲良かった。ホーラスーツに越してから、何度も遊びに来てくれた。「モリド」というビールを持って来てくれたり、カネちゃんといアンで、夕食会をしたりした。トキゾーもよくなっ、よく振り回したり、足にしがみついたりして遊んでもらった。英語の発音もなおしてくれて、いい英語の練習になった。



出発の日には、早朝にもかがわらず、カネちゃんとい見送りに来てくれた。うれしい友達

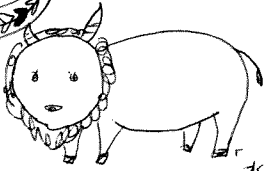


# ありがとう イエローナイフ

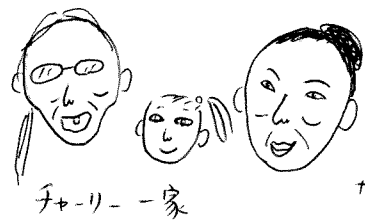
イエローナイフの印象、人々、子どもたち

この朝食会に誘ってくれたシブクリンには本学にお世話になった。

私たちがイエローナイフ滞在を楽しめるようにたくさん努力してくれた。バインを見に連れて行ってくれたり、色々な人を紹介してくれたので、色々な活動に参加できた。



水ようウオーククラブもその内の一つ。子供たちがようち園に行っている間、倉くんと私だけ参加して、他の人たちと雪の中スキーの道を歩いた。私たちだけでは絶対に遭難してしまいうるな所。でも景色はすばらしかった。湖の上を歩いたり、巨大つらを見たり、またおおかみをはじめ、キツネやウサギなど、野生動物の足あとを見つけたりした。



チャーリー一家

移民ファミリーの活動を開催してる大学のオープンハウスで“出会った家族。チャーリーという3人の男の子は生まれてから一度も髪を切ったことがなく、顔もかわいいので女の子みたい。

お父さんは何とイアンの弟だった。ホセイ街...

このお宅に何度かお泊りさせてもらって面白かった。トキゾーとチャーリーはおもちゃを巡ってケンカするけど、年長のトキはかまんできてた! お父さんエドは釣りとか猟とか何でも自分でして、魚や肉は買わず調達! お母さんウーはバリ島からやって来た人で、お料理上手。大きくなったトキゾー、また会おうね。だって高校生くらいになった。チャーリーとトキゾーの再会、お互い全然覚えてないやろうなあ。



イエローナイフでは、移民の特に女性の地位が高かった気がする。移民ファミリー活動を仕切っているのは Xiaoyi という中国から来た女性。予算とか全部握っている。Xiaoyi めっちゃ偉しかったので、会うといつも安心した。



Lynn

Lynnさんは食堂のオーナー。他にも市議会議員にも移民の人がいたし、いたる所で活躍していた。

日本では、旅行者の外国人を見れば、「お!」とか、思っ、ほう私なんかは衝撃だった。カナダ自体、1960年以降に独立した新しい国なので、「カナダ」という人は少ないらしい。

移民の地位が高いのには、先住民の地位は? なか。文化の違い? を感じたのでした。責任ある地位といっても、フレンドリーで接し、たしかに、国が生活できる位のお金を毎月もらっている。だから、昼間からお酒を呑んでブラブラしてたり、酒場でケンカしてたり、大事な仕事が多いのも、ひらくり。仕事は17~18時

冷たい。「先住民は仕事もせずなまけてる」と言うようなもの。だけど、過去に自分たちの土地を略奪され、辛、ステキ。ことが色々あった人たちが、その辛を癒すために、お酒やドラッグに手を出したという人もいて、その辺は複雑。確かに、先住民の失業率は高い。だけど、それを「なまけてる」と一言では片付けられない。けれど、あまり誰もそのことは深く話さなかった。

下から見える ISS ice cle